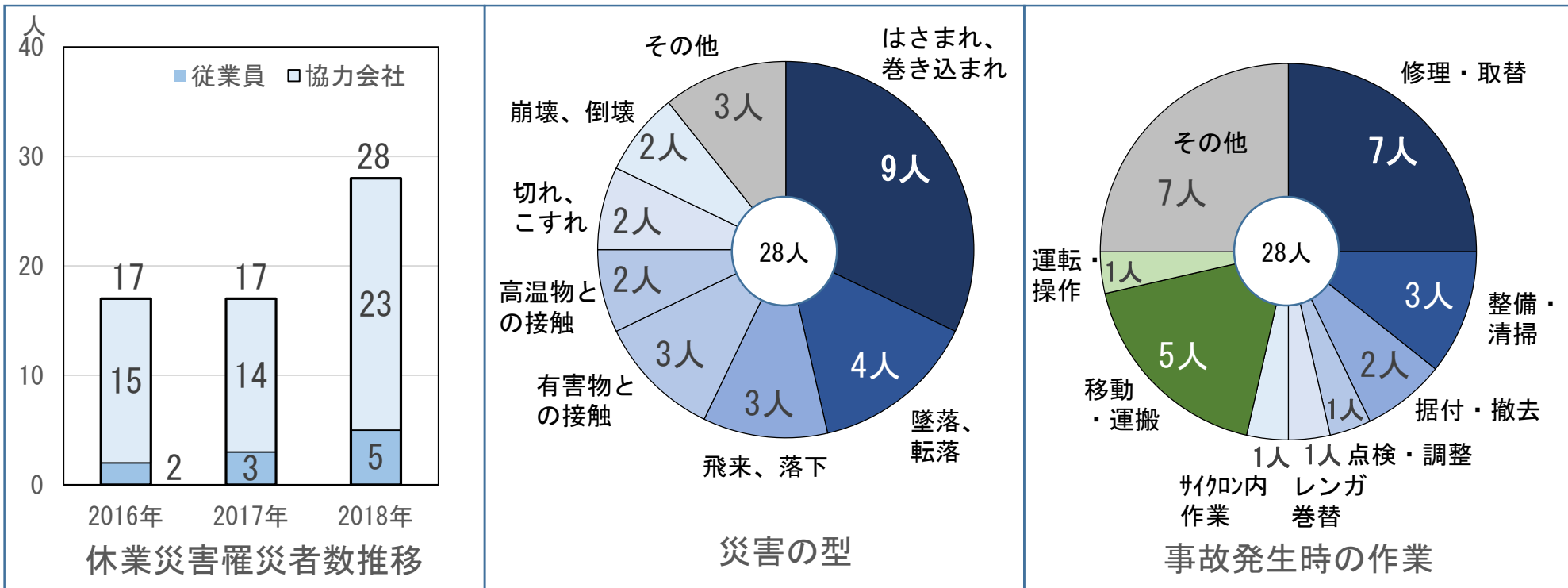


災害発生状況分析

- ・ 2018年（暦年）に発生した死亡災害 1件、休業災害 27件（従業員・協力会社合わせて）
- ・ 災害の型：「はさまれ・巻き込まれ」「墜落・転落」「飛来・落下」の順に発生
- ・ 半数以上が、設備保全作業時に発生



# 神戸宣言「4つの経営理念」に基づく労働災害防止に向けた取り組み

## 1. 経営層のリーダーシップ

5月23日の理事会で承認されたセメント協会安全衛生大会の「大会宣言」（添付1）を6月6日に公表

## 2. 安全への投資の促進

10月4日開催の安全衛生対策委員会にて各社の「リスクアセスメントの実施状況」「老朽設備の計画的な改修」等についてアンケート調査および情報共有を行い、安全関係の設備改善を促進（添付2）

## 3. 安全人材の育成や安全教育の拡充

セメント協会主催の安全衛生教育（職長教育、ライン管理者研修、安全管理者・衛生管理者能力向上教育、他）を実施

## 4. 業界内外への共有

- ①安全衛生対策委員会で承認された「安全衛生活動計画」の進捗報告
- ②休業災害発生の都度、災害事例を会員各社に伝達
- ③経済産業省を含めた緊急連絡網の整備
- ④6月のセメント協会安全衛生大会で表彰した安全衛生優良事業場をセメント協会HPで公表

その他詳細は、「2019年度 安全衛生活動計画」（添付3）をご参照

我が国全産業の労働災害による死者数は、長期的には減少傾向あり、平成三十年の休業四日以上の死傷災害は一二七、三二九人と、三年連続で増加した。

セメント業界においては、直近十年間で「死亡災害ゼロ」を達成できたのは平成二十六年と二十九年の二年間のみであり、尊い仲間の命が失われたことは痛恨の極みである。また、平成三十年の協力会社を含めた休業災害件数は二十八件となっており、前年に比べ大幅に増加している。

各社、各工場では災害未然防止にむけ、リスクアセスメントの着実な実施により重大リスクを洗い出し、作業者の視点で設備の安全化と作業環境の改善を更に推進していかねばならない。併せて、雇用延長による作業者の高齢化と人手不足による経験の浅い作業者の採用などを踏まえ安全意識と危険感受性の更なる向上を目的とした安全教育を最重要課題として取り組まなければならぬ。

労働衛生の面では、労働安全衛生法のもと職業疾病の未然防止を目的とした「化学物質リスクアセスメント」の義務化とメンタルヘルス対策の強化を目的とした「ストレスチェック制度」の施行、更には健康増進法のもと令和二年四月より全面実施となる「喫煙対策」など法律にもとづいた対応を着実に実施しなげられ、労働環境の改善も熱中症・腰痛・感染症等についても引き続き取り組んでいかなければならない。

震災や集中豪雨など様々な自然災害に見舞われた「平成」の時代も終わり新たに「令和」の時代が幕を開け、来年には東京オリピック・パラリンピックが開催される。時代が変ろうとも私たちの命と財産を守り社会インフラ整備に必要なメンツの安定供給と循環型社会の要としてのセメント工場の安定操業は我々の社会に對する責務である。この責務を全うするためにもセメント産業に携わる全員が「安全と健康はすべてに優先する」との決意のもと、次のスローガンを掲げ、全員参加で安全衛生活動に真摯に取り組むことを誓う。

「スローガン」  
時代は変わっても変わらないもの  
みんなで築く「安全・健康・快適職場！」

右 宣言する。  
令和元年六月六日  
第六十九回セメント安全衛生大会

(添付2)

2019年7月31日  
安全衛生対策委員会

## 労働災害防止に向けた新しい取組みについて

社名： \_\_\_\_\_

項目	取組み項目	取組み状況
経営トップの役割		
人的対策について ①誤判断、誤作業等の防止		
人的対策について ②技能の伝承、教育の充実		
リスクアセスメントの実施状況		
事故情報の共有		

# (添付3)

2019年7月31日  
一般社団法人セメント協会

## 2019年度 安全衛生活動計画

今年度の主な活動内容は以下のとおりである。

※文中の丸数字は、神戸宣言中「4つの経営理念」に該当する項目を示す。

### 1. 安全衛生活動

#### (1) 安全衛生対策委員会 (②、④)

- ・労働災害の防止策の審議
- ・安全および衛生等に関する情報の交換、資料の収集等  
「労働災害防止にむけた新しい取組みについて」(毎年フォローアップ実施)  
安全衛生における、経営トップの役割、人的対策・①誤判断・誤作業等の防止、②技能の伝承・教育の充実、リスクアセスメントの実施状況、災害情報の共有等について、各取組み項目の情報交換を実施。

#### (2) 安全衛生関連調査活動の実施 (④)

- ・労働災害四半期報
- ・労働者疾病四半期報
- ・安全衛生概況年報
- ・労働災害事故報告

#### (3) 第69回セメント安全衛生大会の開催 (①、④)

- ・日 程 2019年6月6～7日(東京都にて開催)
- ・出席者 昨年実績：全国のセメント工場、本社等から207名参加(実数)
- ・表彰 2018年度安全衛生優良事業場の表彰(後述)
- ・特別講演 航空業界の「安全」と事故防止  
株式会社清水SQラボ 代表取締役 清水 孝久 氏
- ・研究発表 安全部会 4工場  
衛生部会 4工場

#### (4) セメント安全講習会(職長教育) (③)

- ・第116回(東部地区)・・・2019年10月28～29日(東京都にて開催予定)
- ・第117回(西部地区)・・・2020年1月頃(北九州市にて開催予定)
- ※)全国のセメント工場を東部、西部に分け、それぞれ年に1回開催、毎回24名程度参加  
対象：セメント工場の第一線監督者(職長クラス)および協力会社の安全管理者  
内容：労働安全衛生法第60条に基づく職長教育5教科についての研修

(5) ライン管理者研修会 (③)

・第38回…2019年9月17～18日(東京都にて開催予定)

対象：全国のセメント工場ライン管理者を対象に、年1回開催

内容：ライン管理者の役割と管理活動の技法、不安全行動の起因分析と防止策、  
法的知識、安全工学的知識等の研修

(6) 衛生管理者能力向上教育 (③)

・第2回…2019年11月20～21日(東京都にて開催予定)

対象：全国のセメント工場の衛生管理者を対象に、隔年で開催。

内容：労働安全衛生法第19条の2第2項の規定に基づく衛生管理者能力向上  
教育を実施。

(7) 2018年度安全衛生優良事業場の表彰 ((3)セメント安全衛生大会にて表彰)

(①、④)

安全および衛生優良事業場表彰規程に基づき表彰予定。

<表彰対象事業場案>

・安全大賞	(該当なし)	・衛生大賞	1工場
・安全優秀賞	5工場	・衛生優秀賞	5工場
・安全優良賞	5工場	・衛生優良賞	3工場

(8) 2019年度全国安全週間・全国労働衛生週間関連行事 (①、④)

安全および衛生功労者表彰基準に基づき、各事業所から推薦された功労者候補を安全衛生対策委員会で審議し決定する。

・安全功労者 25名 (参考：2018年度実績 29名)

・衛生功労者 (参考：2018年度実績 23名)

\*) 2019年度衛生功労者は9月に決定

(9) その他物流災害対策活動 (④)

・所轄委員会：輸送専門委員会(流通委員会傘下)

・物流災害報告(逐次)と情報共有

・2015年10月より全国のセメント工場労働者とSS等出荷場所のセメントバラ  
トラック運転手に安全帯着用啓発活動を継続中

2. 行政等への対応

(1) 省令等…「第13次労働災害防止計画」、「改正労働安全衛生法」等への対応 (④)

(2) 緊急連絡網…経済産業省製造産業局素材産業課と緊急連絡網整備 (④)

(3) 製造業安全対策官民協議会

製造業安全対策官民協議会および傘下のワーキンググループの活動に参加、協力する。(①、④)

以上